

学校経営ビジョン

枚方市立招提北中学校
校長 山本俊夫

1. 教育方針

日本国憲法、教育基本法はじめ、教育関係諸法令に則り、平和を愛し人権を尊重し真理を探究する行動力のある生徒を育成する教育を推進する。また、人間としての生き方についての自覚を深め、個人の尊厳を重んじ、協力してより良い社会を築こうとする実践力のある人間性豊かな生徒を育成する教育に取り組む。

2. 校訓

○創造 ○友情 ○責任 ○健康

3. 学校教育目標

「気づく」「つながる」「創り出す」
～認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成～

4. 重点目標

- ①確かな学びと自立を育む教育の充実
- ②豊かな心と健やかな体を育む教育の充実
- ③教職員の資質・能力と指導力の向上
- ④「ともに学び、ともに育つ」教育の充実

5. 重点目標具体的方策

①確かな学びと自立を育む教育の充実

□「学びに向かう力」の育成

- ・当事者意識をもって、主体的に「学び」に向かうための「課題」の研究・実践
- ・様々な形態による「学習法」の研究・実践
- ・「学習創造会」の充実

□ひとり一人の「汎用性のある力」の育成

- ・「自己選択」「自己決定」「自己責任」のある活動の研究・実践
- ・「自己肯定感」「自己有用感」「自尊感情」等をも高める方策の研究・実践
- ・「総合的な学習の時間」「SDGs」の充実

□「読み取る力」の育成

- ・「読書活動」の充実に向けた研究・実践
- ・「新聞」を活用した取組みの研究・実践
- ・「〇〇新聞」「はがき新聞」の充実

②豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

□キャリア教育の充実

- ・「キャリアパスポート」の確立と充実
- ・「キャリア教育の視点」「基礎的・汎用的能力」についての研修の実施
- ・「カリキュラムマネジメント」を意識した教育活動の充実

□道徳教育の充実

- ・「考え、議論する『道徳』」についての研究・研修の実施
- ・「道徳」の「評価」のあり方についての研究・研修の実施

□人権教育の充実

- ・国際理解教育、同和教育、障害者理解教育、平和教育についての校内研修の実施
- ・他校視察、各種研修会・研究会への参加

□生活習慣改善の充実

- ・「つながるノート」(School Life)の充実
- ・基本的生活習慣・家庭学習習慣の改善を図る取り組みの研究・実践

③教職員の資質・能力と指導力の向上

□教員の「授業力」の向上

- ・校内研究授業、小中が連携した公開授業・授業交流の実施
- ・「少人数チーム制」による授業力向上のための研究授業の実施
- ・「思考ツール」の活用、研究・校内研修の実施
- ・「パフォーマンス評価」「ルーブリック」等、「評価」に関する研究・研修

□教科会の充実

- ・新学習指導要領全面実施に向けた、教育課程の検討
- ・「学習創造会」と連携した単元づくり・授業づくり

□他校視察、各種研修会・研究会への参加

- ・「校長Select研修」の提示、積極的な参加(1人最低1回)
- ・シェア研修の実施

④「ともに学び、ともに育つ」教育の充実

□「合理的配慮」の観点を踏まえた支援教育の充実

- ・「コグトレ」等、通常学級にいる支援を要する生徒への支援方法の研究・実施
- ・インクルーシブ教育の研究・研修の実施
- ・ユニバーサルデザインによる授業づくりの研究・研修の実施

□生徒支援体制の充実

- ・SSWの配置によるケース会議の実施
- ・「生徒支援シート」を活用した「生徒理解」研修の実施・充実
- ・「一人も独りにしない」集団作りの研究・実施